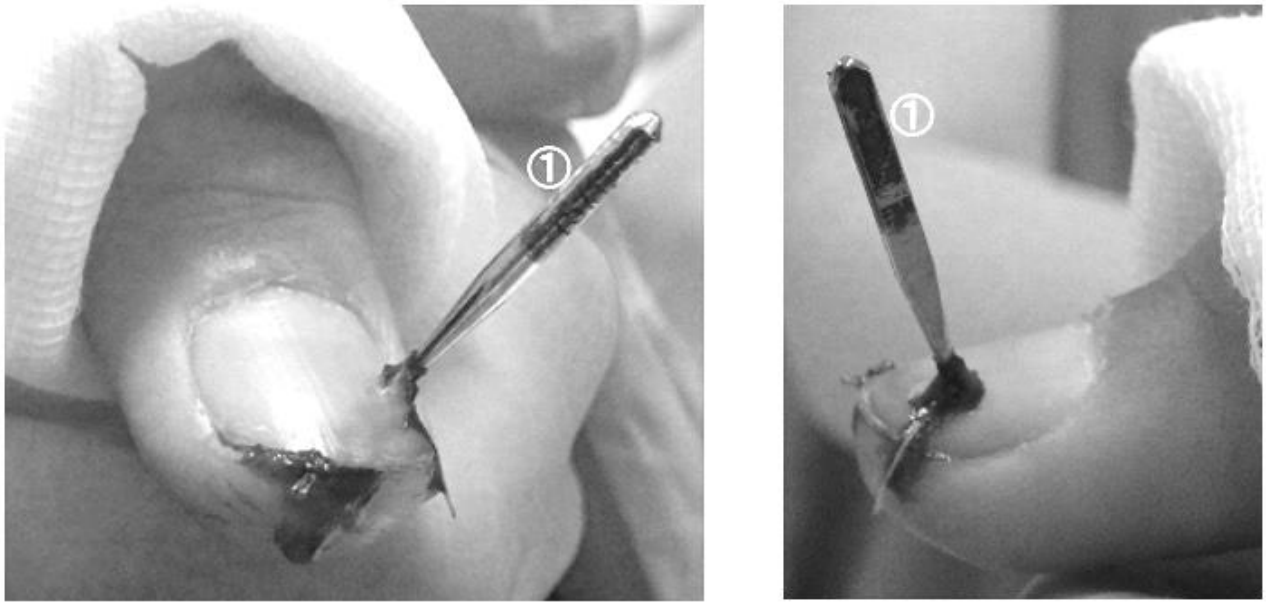
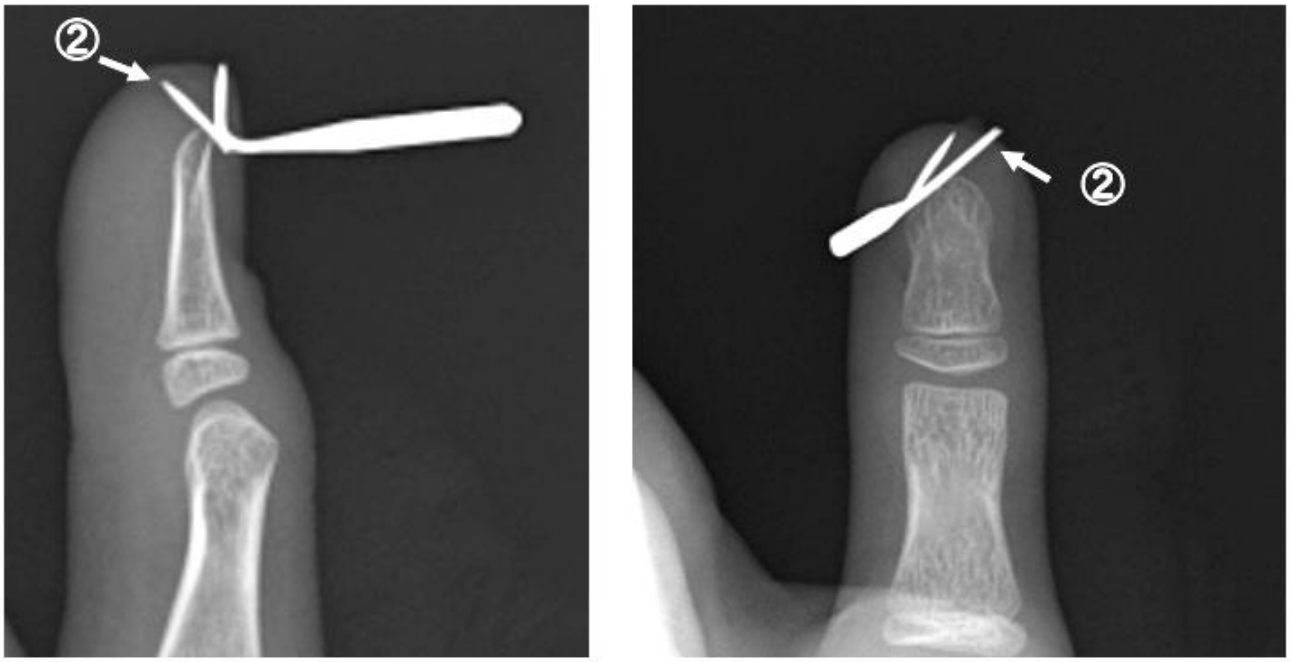
Injury Alert (傷害速報)類似事例

ミシン針による指刺創 (No.101 ミシン針による指刺創の類似事例 1)㊐

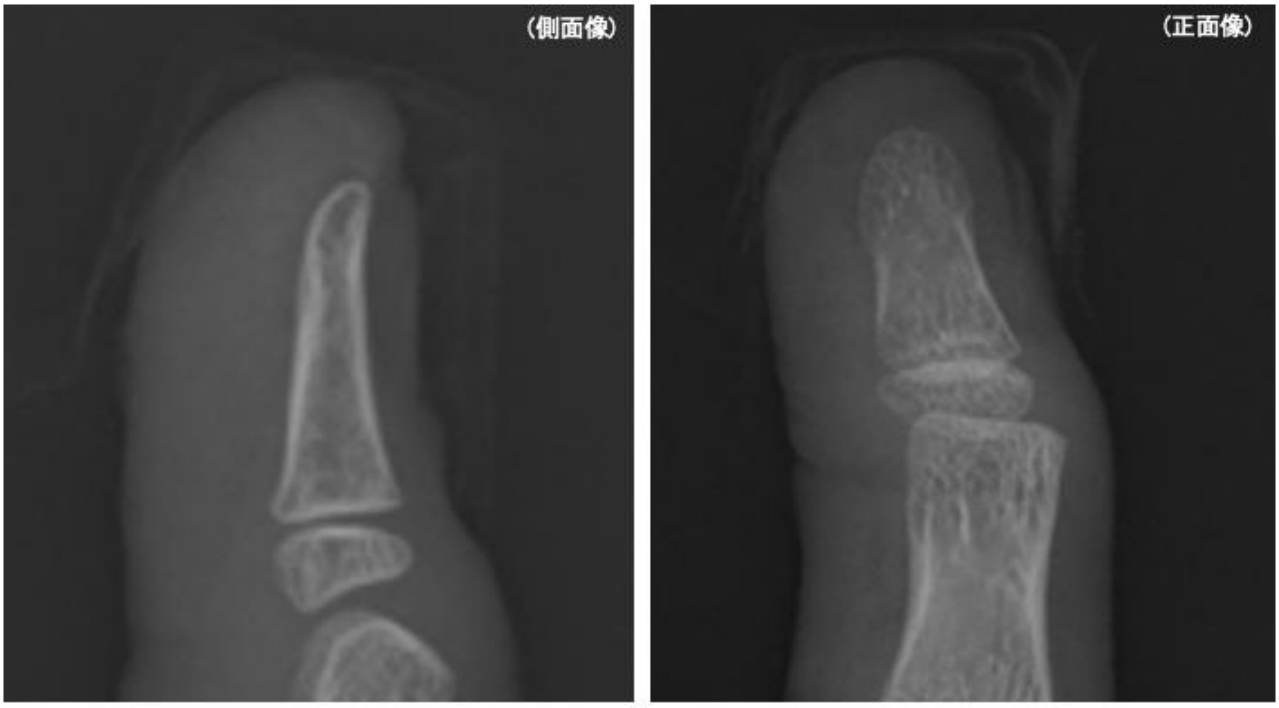
事例	基本情報	年齢：11 歳 8 か月　性別：男児　体重：32kg　身長：143cm
	家族構成	父、母、姉（14 歳、15 歳）、弟（7 歳）
	発達・既往歴	気管支喘息　発達遅滞なし
臨床診断名		左母指刺創
医 療 費		入院　0 円　外来　13,840 円
原因対象	対象名称	ミシン針
	入手経路 使用状況	学校の授業で使用
発生状況	発生場所	学校内の教室
	周囲の人 周囲の環境	家庭科実習中、教員 2 人が教室内にいたがそばにはいなかった。その他に 30 人ほどの生徒が教室内におり、1 人 1 台ずつミシン（針の最終交換日時は不明）を使用していた。本児は実習以外でのミシンの使用経験はなかった。
	発生年月日	2024 年 7 月 X 日（火）　午後 1 時 15 分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	本児が電動ミシンを使用中に、児の使用しているミシンの電源コードに他児童の足がかかり、ミシンが動いた。その際に本児の左母指にミシン針が刺さり、受傷した。ミシン針が屈曲しており抜去が困難だったため、救急車を要請し医療機関 A へ搬送された。
医療機関受診時 以降の治療経過 転帰		医療機関への搬入時、指以外に受傷はなく、バイタルサインに異常はなかった。局所麻酔下に処置した。ミシン針は 2 つに折れており、一本は爪甲から刺入し、90 度折れ曲がった状態で爪下皮から先端が露出しているのが目視できた(図 1 の①)。X 線写真では爪床内に長さ 7mm の異物が確認され(図 2 の②)、①を除去した後にも目視不能であった。よって爪甲を一部剥離したところ、爪床部に異物を目視で確認できたため、鑷子を用いて抜去した。抜去後の単純 X 線写真で異物の残存がないことを確認した(図 3)。その後は感染、神経障害、血流障害などの合併症を認めず経過した(図 4)。
キーワード		ミシン、指刺傷、皮下異物、爪甲



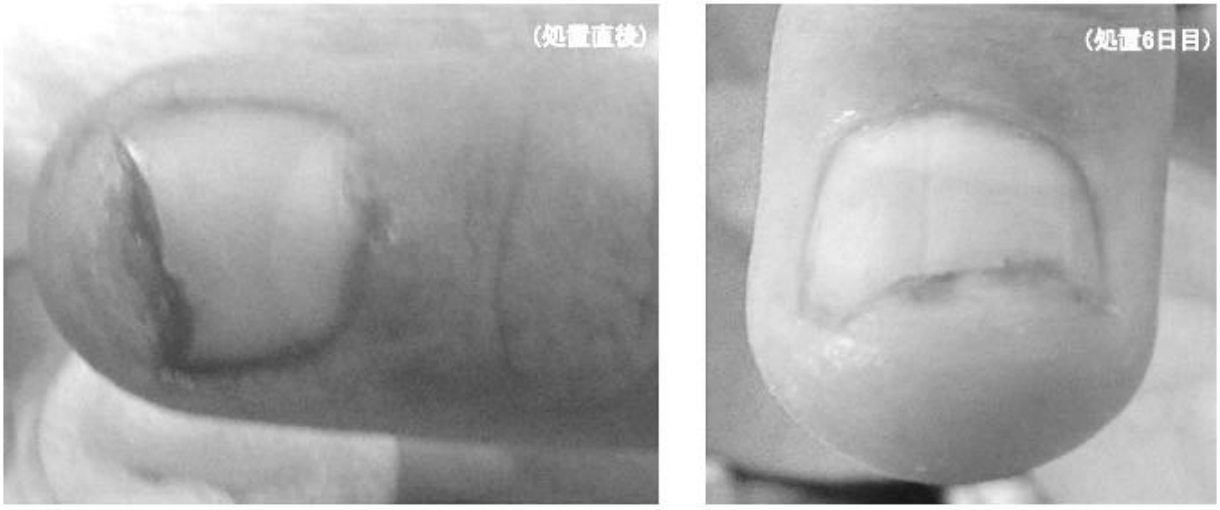
（図 1）来院時の所見



（図 2）左母指の単純 X 線写真（左：側面像、右：正面像）



（図 3）処置後　左母指単純 X 線　（左：側面像、右：正面像）



（図 4）処置直後と処置後 6 日目